

**製品名: RSAD1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab17400**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	52kDa

**抗原情報**

遺伝子名	RSAD1
別名	RSAD1; Radical S-adenosyl methionine domain-containing protein 1; mitochondrial; Oxygen-independent coproporphyrinogen-III oxidase-like protein RSAD1
遺伝子 ID	55316.0
SwissProt ID	Q9HA92
免疫原	抗血清はヒト RSAD1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 298-347

**背景**

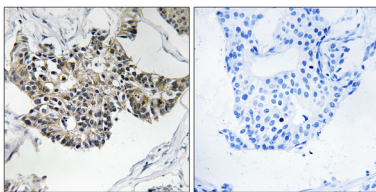
補因子: 1つの4Fe-4Sクラスターに結合します。このクラスターは3つのシステインと交換可能なS-アデノシル-L-メチオニンに配

位します。機能: ポルフィリン補因子の生合成に関与している可能性があります。類似性: 嫌気性コプロポルフィリノーゲン III 酸化酵素ファミリーに属します。補因子: 1つの4Fe-4Sクラスターに結合します。このクラスターは3つのシステインと交換可能なS-アデノシル-L-メチオニンに配位します。機能: ポルフィリン補因子の生合成に関与している可能性があります。類似性: 嫌気性コプロポルフィリノーゲン III 酸化酵素ファミリーに属します。、

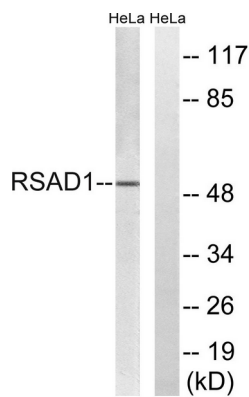
## 研究分野

-

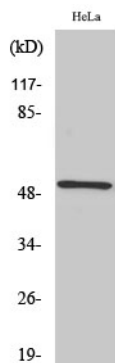
## 画像データ



RSAD1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



RSAD1 抗体を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



RSAD1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析